



日

吉

令和6年 10月号

大阪市立日吉小学校

当たい前だと思っいてても～「ウサギとカメ」から～

大阪市立日吉小学校長 山本勝巳

イソップ童話「ウサギとカメ」は、「足の速いウサギはカメに大差をつけたところで、安心して昼寝をしてしまいます。カメはそんなウサギを横目に見ながら、地道に歩き続けて先にゴールしました。」というお話です。

日本人は、この寓話から、「怠けていると、後から来た人に抜かされる」「どんなことにも油断してはいけない」という教訓を得てきました。

小学生の子どもたちに、この話をして「ウサギさんは、どうしたらよかったのでしょうか・・・」と聞くと、「ウサギさんは、順番を間違えたと思う。ゴールに入ってから昼寝をすればよかったのに・・・」と答えることが多いです。

この「ウサギとカメ」の話は、実は国によってかなり解釈の仕方が違います。

イランでの「ウサギとカメ」は、「ウサギとカメが競走するところまでは同じですが、カメはなかなか頭が良くて、自分とそっくりの弟を呼んできて、ゴールに立たせておいてから競走をした。」という話になります。

日本人には、「そんなカメはずるい」となるのですが、イランでの「ウサギとカメ」に込められた教訓とは、「カメの仲間が知恵を出し合って、ウサギという敵を倒す」「みんなで助け合って敵をやっつけるのはいい。でも仲間同士とは争ってはいけない」となるそうです。

インドでの「ウサギとカメ」は、日本とほぼ同じ話の筋です。しかし、インドの小学生に「ウサギは、どうすべきだったと思いますか？」と聞くと、「ウサギは問題ない。悪いのはカメの方だ」と答える子どもが多いそうです。

その理由は、「昼寝をしているウサギを追い越していくときに、声をかけるべきだ。声をかけるのが友だちというものだ。」「もしかしたらしんどくて横になっているかもしれない。黙って通りすぎるのはよくない。」となるそうです。

元々は同じ話なのに、民族が違っていると解釈は全く違ってくるといことです。

ある先生の話ですが、低学年の子がかけっこをしているとき、後ろを走っていた子どもがころんでしまいました。すると先頭を走っている子どもがあわてて戻ってきて「大丈夫？」と言ったそうです。その時に、先生は、「競走しているのだから走りなさい」とその子どもに言ったのですが、そう言ったのがよかったのかどうか、後で悩んでしまったという話を聞きました。

もしかしたら、「子どもが友だちを心配して戻ってきて、声をかける方が本来の人の姿だ」と思う人の方が、世界の中では多いかもしれませんね。

令和6年度

10 月 行 事 予 定

日	曜	学 校 行 事	PTA等団体関係行事その他
1	火	名前の日 衣替え 石拾い 運動会実行委員会(6限目)	C-NET⑤
2	水	きらきらチェック 読み聞かせ(④1-3)	C-NET⑥ PTA見守り隊活動
3	木		C-NET③
4	金	後期時間割開始 読み聞かせ(⑥1-4)	
5	土		
6	日		
7	月	運動会実行委員会第1回	C-NET④
8	火	石拾い	C-NET⑤
9	水		C-NET⑥ PTA見守り隊活動 PTA役員会・PTA実行委員会
10	木		C-NET③
11	金		
12	土		
13	日		日吉連合運動会
14	月	スポーツの日	
15	火	運動会実行委員会第2回(①～④14:45下校)	C-NET⑤
16	水	石拾い	C-NET⑥ PTA見守り隊活動
17	木		C-NET③
18	金	運動会前日準備(①～④14:45下校)	
19	土	運動会	
20	日	運動会予備日1	
21	月	運動会代休	
22	火		C-NET⑤
23	水	運動会予備日2	C-NET⑥ PTA見守り隊活動
24	木	下校時刻変更(13:30 就学時健康診断のため)	C-NET④
25	金	運動会が20日に行われたら、代休	
26	土		
27	日		PTAオータムフェスタ
28	月	委員会 学校保健委員会(6時間目)	C-NET④
29	火		C-NET⑤
30	水		C-NET⑥
31	木		C-NET③
備 考		11/ 1(金)社会見学3年(西消防署)、遠足4年 11/ 5(火)社会見学3年3, 4, 5組(タスカル)、名前の日 11/ 7(木)下校時刻変更14時30分 11/ 8(金)遠足予備日④ 11/13(水), 14(木), 15(金) 作品展 11/18(火)クラブ エコクッキング6年	11/19(火)スポーツ交歓会 11/20(水)芸術鑑賞 11/22(金) 防犯訓練 11/25(月)クラブ エコクッキング⑥ 11/27(水)JR出前授業 11/28(木)歯と口の健康教室⑥